

各位

2026 年 7 月 22 日
株式会社プロディライト

プロサッカークラブ「FC 大阪」の運営を行う

株式会社 F.C. 大阪がクラウド PBX

「INNOVERA（イノベラ）」を導入（事例紹介）

スマートフォンで代表電話番号の発着信ができる、
「場所を選ばない電話対応」を評価され導入が決定。

プロサッカークラブ「FC 大阪」の運営を行う
株式会社 F.C. 大阪が
クラウド PBX 「INNOVERA(イノベラ)」を導入
(事例紹介)

FC OSAKA

pro.delight



電話の DX を推進する株式会社プロディライト（大阪府中央区：代表取締役社長 小南 秀光、証券コード：5580、以下プロディライト）は 2026 年 7 月 22 日、プロサッカークラブ「FC 大阪」の運営を行う株式会社 F.C.大阪（大阪府東大阪市：代表取締役社長 近藤 祐輔、以下 F.C.大阪）へのクラウド PBX 「INNOVERA」の導入事例を公開しました。

プロサッカークラブ「FC 大阪」の運営を行う F.C.大阪は「INNOVERA」の導入により、スタジアムで試合運営を行う際も社員全員がスマートフォンを使って代表番号で発着信できるようになり、場所を問わない電話対応が可能になりました。さらに、通話録音や履歴の共有によって対応の属人化を解消し、チームで営業を推進できる体制を構築しました。



■導入事例インタビュー記事はこちらから

URL : <https://prodelight.co.jp/casestudy/fcosaka/>

F.C.大阪は J リーグに所属する「FC 大阪」を運営するだけではなく「クラブ活動を通じ大阪を盛り上げよう」をコンセプトに、行政や企業と協力し、地域振興や社会課題の解決に取り組んでいます。また、広告枠の提供にとどまらず、企業と共同で環境問題や地域課題に取り組む「パートナーシップ型」の収益構造を構築しています。

スマートフォンで固定電話の機能や番号が使えることを高く評価され、オフィス内に物理的な PBX 機器を設置する必要がなくなることで ICT 機器から排出される CO2 の削減が可能ということも鑑みて、プロディライトのクラウド PBX「INNOVERA」を導入いただきました。



■導入トピックス①：スタジアムにいながら、代表電話の対応が可能に。

お客様のコメント（一部を抜粋）

「私たちは『FC 大阪』の試合がある日には、基本的に全員スタジアムに出かけます。試合の運営業務があるので 1 日中、スタジアムにいることも少なくありません。固定電話には事務所に戻ってから対応するような形でした。

それが INNOVERA を導入してから代表番号にかかってくる電話にも、スタジアムでスマートフォンで対応できるようになりました。」



通話録音を確認することで
電話応対で問題が起こった時にも
こちらに問題があったのか
仕方ない状況だったのか
判断ができるようになりました。

■導入トピックス②：履歴や通話録音で、電話内容の管理が可能に。

お客様のコメント（一部を抜粋）

「我々はコロナ禍ではパートナー企業を探すため、電話営業に注力していました。携帯電話で電話をかけていたのと、個人個人で業務を担当していたので、代表電話に相手先から電話がかかってきたら、誰の案件かわからないということがありました。INNOVERA なら、かかってきた電話番号から以前の対応履歴が見れるので、誰がどのような対応をしていたかがすぐに確認できて本当に便利です。」



■導入後に気づいた「INNOVERA」の便利な機能について

お客様のコメント（一部を抜粋）

「電話端末のコスト削減ができました。以前は事務所に電話端末を 3、4 台は置いていたのですが、今は念のために置いている 1 台だけで、不便なく済んでいます。あとはスマートフォンで代表電話の対応を行っています。もちろん主装置のコストもカットできました。」

■全文はこちらから

URL：<https://prodelight.co.jp/casestudy/fcosaka/>

<株式会社プロディライト及び「INNOVERA」について>



一般企業から店舗、コンタクトセンターまで規模や業種を問わず対応できる
ビジネスフォンの新スタンダード

Function INNOVERA 標準機能の一部をご紹介します。			Option オプション機能を利用してより便利な電話環境へ。		
全通話録音  全ての通話を自動で録音。 データ量制限なくヶ月間保存します。	スマホ内線化  ご利用の固定電話の番号 をスマホで受電。家電が 可能になります。	拠点間内線  別の支店やテレワーク中 の従業員へも内線通話 ができるようになります。	アウトバウンド  リストへ自動で発信する など家電業務に特化した システムが充実。	テキスト化  家電音声や、録音内容を テキスト化しチャットや メールに転送します。	感情分析  通話音声から感情を解析。 ユーザーの状態を5段階 で表示します。

プロディライトは、「電話の DX」を推進するクラウド PBX「INNOVERA」(<https://innovera.jp/>)を提供しています。INNOVERA は、スマートフォンや PC にて会社の電話番号の発着信を可能にした現代の働き方に適した電話環境を提供する“Japan Quality”の国産クラウド PBX で、ビジネスフォン用途はもちろん、少人数のコールセンターの立ち上げ等、様々な用途に対応することもできます。

URL : <https://prodelight.co.jp/>

【プロディライト IR note】

ステークホルダーの皆様へ当社情報をお届けする公式 note を開設しました。是非、ご覧ください。



URL : <https://note.prodelight.co.jp/>

【当社リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社プロディライト

経営企画室 清水・野木

アドレス : communication@prodelight.co.jp

電話番号 : 06-6233-4555

FAX 番号 : 06-6233-4588